

杉本博司

1948 東京都生まれ
 1970 立教大学 経済学部卒業
 1974 アートセンター・カレッジ・オブ・デザイン卒業
 現在 ニューヨーク在住

主な個展

2026 「杉本博司 絶滅写真」東京国立近代美術館
 2025 「Hiroshi Sugimoto」Winsing Art Place、台北
 2024 「Form Is Emptiness, Emptiness is Form」Lisson Gallery、ロサンゼルス
 「Optical Allusion」Lisson Gallery、ニューヨーク
 「Giacometti/Sugimoto: Staged」The Institute Giacometti、パリ
 2023 「Opera House, a selection for Bergamo,」Academia Carrara、ベルガモ（イタリア）
 「Hiroshi Sugimoto」Fraenkel Gallery、サンフランシスコ
 「Hiroshi Sugimoto: Time Machine」ハイワード・ギャラリー、ロンドン／ユーレンス現代美術センター、北京（2024）／シドニー現代美術館（2024）
 「杉本博司 本歌取り 東下り」渋谷区立松濤美術館（東京）
 「杉本博司 火遊び Playing with Fire」ギャラリー小柳（東京）
 2022 特別展 春日若宮式年造替奉祝「杉本博司－春日神靈の御生 御蓋山そして江之浦」春日大社国宝殿（奈良）
 「杉本博司 本歌取り－日本文化の伝承と飛翔」姫路市立美術館（兵庫）
 「OPERA HOUSE」ギャラリー小柳（東京）
 「春日神靈の旅－杉本博司 常陸から大和へ」神奈川県立金沢文庫
 2021 「OPTICKS」ギャラリー小柳（東京）
 2020 「飄々表具－杉本博司の表具表現世界－」細見美術館（京都）
 「杉本博司 瑠璃の浄土」東山キューブ、京都市京セラ美術館
 「Past Presence」ギャラリー小柳（東京）
 2018 「クアトロ・ラガッティ 桃山の夢とまぼろし－杉本博司と天正少年使節が見たヨーロッパ」長崎県美術館
 「SUGIMOTO VERSAILLES Surface of Revolution」トリアノン、ヴェルサイユ宮殿（フランス）
 「信長とクアトロ・ラガッティ 桃山の夢と幻 + 杉本博司と天正少年使節が見たヨーロッパ」MOA美術館（静岡）
 「杉本博司：Still Life」ベルギー王立美術館、ブリュッセル（ベルギー）
 2017 「杉本博司：天国の扉」ジャパン・ソサエティ、ニューヨーク
 「LE NOTTI BIANCHE」サンドレット・レ・レバウデンゴ財団現代美術館、トリノ（イタリア）
 2016 「杉本博司 ロスト・ヒューマン」東京都写真美術館
 2015 「趣味と芸術—味占郷」千葉市美術館／細見美術館（京都、2016）
 「今昔三部作」千葉市美術館／モスクワ・マルチメディア美術館（ロシア、2016）／Musée des Beaux-Arts, Le Locle、ヌーシャテル（スイス、2016）
 2014 「ON THE BEACH」ギャラリー小柳（東京）
 「ロスト・ヒューマン・ジェネティック・アーカイブ」パレ・ド・トーキョー、パリ
 「杉本博司：Past Tense」The J. Paul Getty Museum、ロサンゼルス
 2013 「杉本博司」サムスン美術館リウム、ソウル
 2012 「Five Elements」ギャラリー小柳（東京）
 「杉本博司 ハダカから被服へ」原美術館（東京）

- 2011 「杉本博司 アートの起源 | 建築」丸亀市猪熊弦一郎現代美術館（香川）
- 2009 「杉本博司—光の自然」IZU PHOTO MUSEUM（静岡）
- 「放電場」ギャラリー小柳（東京）
- 2008 「歴史の歴史」金沢21世紀美術館（石川）／国立国際美術館（大阪、2009）
- 2007 「漏光」ギャラリー小柳（東京）
- 「杉本博司」K20 ノルトライン＝ヴェストファーレン州立美術館、デュッセルドルフ（ドイツ）／ノイエ・ナショナルギャラリー、ベルリン（ドイツ、2008）
- 2006 「本歌取り」ギャラリー小柳（東京）
- 「観念の形 数理模型」アトリエ・ブランクーシー ポンピドゥー・センター、パリ
- 2005 「歴史の歴史」ジャパン・ソサエティー・ギャラリー、ニューヨーク
- 「杉本博司：時間の終わり」森美術館（東京）／ハーシュホーン博物館と彫刻の庭、ワシントンD.C.（アメリカ、2006）
- 2004 「大ガラスが与えられたとせよ」カルティエ現代美術財団、パリ
- 2003 「杉本博司」サーゲンタイン・ギャラリーズ、ロンドン
- 「杉本博司：歴史の歴史」メゾンエルメス フォーラム（東京）
- 「ARCHITECTURE」ギャラリー小柳（東京）
- 「杉本博司：建築」シカゴ現代美術館（アメリカ）
- 2001 「杉本博司：時の建築」ブレゲンツ美術館（オーストリア）
- 「Portraits」ギャラリー小柳（東京）
- 2000 「杉本博司」ルフィーノ・タマヨ美術館、メキシコシティ（メキシコ）
- 「杉本博司：建築シリーズ」サンフランシスコ近代美術館（アメリカ）
- 「杉本博司：ポートレート」ドイツ・グッゲンハイム美術館、ベルリン（ドイツ）／ビルバオ・グッゲンハイム美術館（スペイン）
- 1999 「陰翳礼讃」ギャラリー小柳（東京）
- 1998 「モダニズム」ギャラリー小柳（東京）
- 1997 「Twice as Infinity」ギャラリー小柳（東京）
- 1996 「杉本博司：写真」ストックホルム近代美術館（スウェーデン）
- 「Motion Picture」ギャラリー小柳（東京）
- 1995 「Still Life」ギャラリー小柳（東京）
- 「杉本博司」メトロポリタン美術館、ニューヨーク／ヒューストン・コンテンポラリー・アート・美術館（アメリカ、1996）／ハラ ミュージアム アーク（群馬、1996）／アクロン美術館（アメリカ、1997）
- 「杉本博司：Time Exposed」クンストハレ・バーゼル（スイス）
- 1994 「杉本博司」ロサンゼルス現代美術館（アメリカ）
- 1992 「杉本博司：Time Exposed」CAPC ボルドー現代美術館（フランス）
- 1991 「杉本博司：Time Exposed」佐賀町エキジビット・スペース、佐賀町BIS、IBM 箱崎ビル前庭（東京）
- 1989 「近作展 6—杉本博司」国立国際美術館（大阪）
- 1988 「杉本博司」佐賀町エキジビット・スペース（東京）／ツアイト・フォト・サロン（東京）
- 「杉本博司：ジオラマ、劇場、海景」ソナベンド・ギャラリー、ニューヨーク
- 1977 「杉本博司」南画廊（東京）

主なグループ展

- 2025 「SPRING わきあがる鼓動」ポーラ美術館（神奈川）
- 「開館30周年記念 未来／追想 千葉市美術館と現代美術」千葉市美術館（千葉）
- 「永劫回帰に横たわる虚無 三島由紀夫生誕100年＝昭和100年」GYRE（東京）

- 「Out of focus, another vision of art from 1945 to the present day」オランジュリー美術館、パリ
2024
「UNSOLD UNSOLD」杉本博司、ソフィ・カル、青柳龍太」ギャラリー小柳（東京）
「Six Lives: The Stories of Henry VIII's Queens」ナショナル・ポートレート・ギャラリー、ロンドン
「Janus」Berggruen Arts, Culture exhibition Palazzo Diedo、ヴェニス（イタリア）
2023
「ワールド・クラスルーム：現代アートの国語・算数・理科・社会」森美術館（東京）
「Dioses, magos y sabios. Las colecciones privadas de los artistas」CaixaForum Madrid、マドリッド／CaixaForum Barcelona、バルセロナ（スペイン、2023）
2020
「STARS 展：現代美術のスターたち—日本から世界へ」森美術館（東京）
2017
「不在を作っているもの」ハーシュホーン美術館・彫刻庭園、ワシントンD.C.（アメリカ）
2015
「シンプルなかたち展：美はどこからくるのか」森美術館（東京）
2014
「シンプルなかたち」ポンピドゥー・センター・メス（フランス）
2012
「アジアの亡靈」サンフランシスコ・アジア美術館（アメリカ）
2011
「ヨコハマトリエンナーレ 2011」横浜美術館（神奈川）
2010
「第17回シドニービエンナーレ」コカトウ島 POWER HOUSE（オーストラリア）
「セクシュアリティと超越」ピンチェック・アートセンター、キエフ（ウクライナ）
2009
「マッピング・ザ・スタジオ」ブンタ・デラ・ドガーナ、ベネチア（イタリア）
「第三の心：アメリカ人アーティストが見つめたアジア、1860-1989」ソロモン・R・グッゲンハイム美術館、ニューヨーク
2008
「リアリティチェック：現代写真における真実と幻想」メトロポリタン美術館、ニューヨーク
「写真についての写真：メディアムに写り込むもの 1960年より」メトロポリタン美術館、ニューヨーク
2004
「単数形（時々反復）：1951年から現在までのアート」グッゲンハイム美術館、ニューヨーク
2003
「ハピネス：アートにみる幸福への鍵」森美術館（東京）
「日本写真の歴史」ヒューストン美術館（アメリカ）／クリーヴランド美術館（アメリカ）
2002
「ムービング・ピクチャーズ」ソロモン・R・グッゲンハイム美術館、ニューヨーク
2001
「ヨコハマトリエンナーレ 2001」パシフィコ横浜展示ホール（神奈川）
2000
「ゲンダイ：日本現代美術—身体と空間の間」ウジャドウスキー城現代美術センター、ワルシャワ（ポーランド）
「拡張する地平線 ホイットニー美術館収蔵品に見る風景写真」ホイットニー美術館フィリップモリス分館、ニューヨーク
1999
「美に関して：20世紀末の視点」ハーシュホーン美術館・彫刻庭園、ワシントンD.C.（アメリカ）
「第3回アジア・パシフィック・トリエンナーレ」ブリスベン（オーストラリア）
「ミューズとしての美術館」ニューヨーク近代美術館、ニューヨーク
1998
「今世紀の終わりに：建築の100年」東京都現代美術館／ロサンゼルス現代美術館（アメリカ）
1997
「In Visible Light：芸術、科学および日常における写真と分類」オックスフォード近代美術館（イギリス）
1996
「第10回シドニービエンナーレ」ニューサウスウェールズ・アートギャラリー、アートスペース＆イワン・ド・ハーティー・ギャラリー（オーストラリア）
「プロスペクト 96：現代美術における写真」フランクフルト・クンストフェライン、シルン・クンストフェライン（ドイツ）
「夜に」カルティエ現代美術財団、パリ
1995
「アルバム：ボイマンス=ファン・ベニンゲン美術館写真コレクション」ボイマンス=ファン・ベニンゲン美術館、ロッテルダム（オランダ）
「日本の現代美術 1985—1995」東京都現代美術館
1994
「空間・時間・記憶：Photography and Beyond in Japan」原美術館（東京）

- 「戦後日本の前衛美術展：空へ叫び」横浜美術館（神奈川）／グッゲンハイム美術館 ソーホー、ニューヨーク（アメリカ、1995）／サンフランシスコ近代美術館（アメリカ、1995）
- 1993 「21世紀：パラケルススと未来に向って」クンストハレ・バーゼル（スイス）
- 1992 「隠されたリフレクション」イスラエル博物館、エルサレム（イスラエル）
- 1991 「カーネギー・インターナショナル 1991」カーネギー美術館（アメリカ）
- 「キャビネット・オブ・サインズ：ポストモダン日本の現代美術」テート・ギャラリー・リバプール（イギリス）
- 1990 「80年代の日本美術」フランクフルト・クンストフェライン（ドイツ）
- 「写真の過去と現在」東京国立近代美術館（東京）
- 1987 「アメリカにおける日本現代美術（1）：アリタ、ナカガワ、スギモト」ジャパン・ソサエティー・ギャラリー、ニューヨーク
- 1978 「新蔵作品展」ニューヨーク近代美術館

受賞歴

- 2023 日本芸術院会員 任命
- 2018 ナショナル・アーツ・クラブ 名誉勲章〔写真〕部門、ニューヨーク
- 2017 文化功労者 選出
王立写真協会賞、ロンドン
- 2014 第1回イサム・ノグチ賞、ニューヨーク
- 2013 フランス芸術文化勲章オフィシエ章、パリ
- 2010 秋の紫綬褒章
- 2009 高松宮殿下記念世界文化賞〔絵画〕部門
- 2006 フォトエスパニャ賞、マドリッド、スペイン
- 2001 国際写真賞、ハッセルブラッド基金、ヨーテボリ、スウェーデン
- 2000 名誉博士号、パーソンズ・スクール・オブ・デザイン、ニュースクール大学、ニューヨーク
- 1999 グレン・ディンプレックス賞、アイルランド近代美術館、ダブリン
第15回アニュアル・インフィニティ賞、国際写真センター、ニューヨーク
- 1988 毎日芸術賞
- 1982 国立芸術基金（NEF）助成金、ワシントン D.C.
- 1980 ジョン・サイモン・グッゲンハイム記念財団奨学金、ニューヨーク
- 1977 C.A.P.S. 奨学金、ニューヨーク